

2014年度消化器外科領域新規研究課題の審査結果について

一般社団法人日本消化器外科学会
データベース委員会

2014年度消化器外科領域新規研究課題は、消化器外科データベース関連学会協議会参加団体及び日本外科学会を対象として公募を行いました。申請締切日までに8件の応募があり、審査の結果、以下のとおり採択されました。

団体名 (申請順)	研究代表者名	研究課題名	採択日
日本膵臓学会	下瀬川 徹	従来の膵癌登録とNCD膵癌登録の比較	2014年6月 16日
日本腹部救急医学会	平田 公一	大腸穿孔手術例におけるリスク調査～NCDを用いた	2014年6月 16日
日本肝胆膵外科学会	宮崎 勝	腹腔鏡下肝切除の安全性と普及性～Propensity scoreを用いた開腹肝切除との短期成績の比較と腹腔鏡下肝切除の難易度解析を検証する～	2014年6月 16日
日本食道学会	岡部 寛	Japanese Nationwide Web-Based Databaseにおける食道切除後のリスク調整死亡率を用いた施設間格差の検討	2014年6月 16日
日本内視鏡外科学会	万代 恭嗣	日本内視鏡外科学会技術認定制度における技術認定レベルのアウトカム評価	2014年6月 16日
日本胃癌学会	吉田 和弘	本邦における胃癌に対する腹腔鏡下手術成績に関する後ろ向き調査研究	2014年6月 16日
日本胃癌学会	芳賀 克夫	胃癌手術におけるGrade別術後合併症予測モデルの開発	2014年6月 16日
日本消化器外科学会	太田 哲生	本邦の地域の医療需要を反映した専門医研修プログラムを作成する為の二次医療圏単位での医療の実態把握	2014年6月 16日